平成 29 年2月9日

各　位

東 京 都 港 区 六 本 木 六 丁 目 8 番 10号
会 社 名　株 式 会 社 モ ブ キ ャ ス ト
代表者名　代 表 取 締 役 社 長　　藪　考　樹
（コード番号：3664　東証マザーズ）
問合せ先　取締役CFO 管理本部長　佐 武　利 治
（TEL.03 – 5414 - 6830）

営業外費用（為替差損）、特別利益（在外子会社清算に伴う為替換算調整勘定取崩益）及び通期業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は平成28年12月期の決算において、営業外費用（為替差損）及び特別利益（在外子会社清算に伴う為替換算調整勘定取崩益）を計上することとなりましたのでお知らせいたします。また、平成28年12月通期業績（以下、「当期実績」といいます。）と平成27年12月期通期業績（以下「前期実績」といいます。）において差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．営業外損失（為替差損）の計上について

当社グループが保有する外貨建て債権債務を平成28年12月期末の為替レートで評価したこと等により、為替差損36,285千円を計上いたしました。

２．特別利益（在外子会社清算に伴う為替換算調整勘定取崩益）の計上について

当社の韓国子会社の清算結了により、連結決算上計上していた為替換算調整勘定を取崩し、在外子会社清算に伴う為替換算調整勘定取崩益18,959千円を計上いたしました。

３．当期実績と前期実績との差異

１）連結

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株あたり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前期実績（Ａ）	3,913	▲445	▲471	▲1,658	▲114.30
当期実績（Ｂ）	3,097	▲222	▲234	▲333	▲22.61
増減額（Ｂ－Ａ）	▲816	222	236	1,325	―
増減率（%）	▲20.9	―	―	―	―

２）個別

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株あたり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前期実績（Ａ）	3,903	▲313	▲320	▲1,889	▲130.25
当期実績（Ｂ）	3,097	▲217	▲197	▲319	▲21.69
増減額（Ｂ－Ａ）	▲806	96	122	1,570	―
増減率（%）	▲20.7	―	―	―	―

３）差異の理由

当期実績（連結及び個別）におきましては、ネイティブゲーム売上高は有名IP（著作権等）や声優、Youtuber等とのコラボ施策により前期実績に対し売上高が増加しましたが、ブラウザゲーム市場の縮小に伴うブラウザゲーム売上高の減少及び海外ライセンス契約売上高が減少したことから、連結売上高は前期実績を下回る3,097百万円となりました。その一方で、広告宣伝費及び人件費の抑制を中心とする販売管理費の削減により、連結営業利益につきましては▲222百万円（前期実績▲445百万円）となりました。

また、１）、２）で記載のとおり、営業外費用として為替差損36,285千円を計上したことにより連結経常利益は▲234百万円（前期実績▲471百万円）、特別利益として在外子会社清算に伴う為替換算調整勘定取崩益18,959千円を計上したことにより親会社株主に帰属する当期純利益は▲333百万円（前期実績▲1,658百万円）となりました。

以　　上